

2019年3月19日

伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」と同じ水戸岡鋭治氏デザイン

2019年夏、下田ロープウェイ山頂にレストランを開業

開業に合わせ、下田ロープウェイのゴンドラもリニューアルします！

下田ロープウェイ株式会社

東京急行電鉄株式会社

2019年夏、寝姿山(静岡県下田市)の下田ロープウェイ山頂に、伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS(以下、本列車)」を手掛けた水戸岡鋭治氏のデザイン・設計による「下田ロープウェイ頂上レストラン(以下、本レストラン)」を開業します。また開業に合わせて、下田ロープウェイのゴンドラも、外観をロイヤルブルー、内装には自然木をふんだんに使用して本列車仕様にリニューアルし、開国の地・幕開けの舞台となった下田のさらなる魅力を発信します。

寝姿山は、本列車の終着駅、伊豆急下田駅から約5分で、頂上から下田の街や下田湾を一望できる、好アクセスながらも豊かな眺望が魅力の観光地です。

山頂までのロープウェイからは、稲生沢川などの美しい自然や、開国時の面影が残り、レトロな雰囲気漂う下田の街並みを上質な空間でお楽しみいただけます。また、山頂のレストランからは、ペリーの黒船が来航した下田湾を一望でき、天然木を使用し伝統工芸が各所に散りばめられたこだわりの空間で、優雅なひと時を過ごしていただけます。

本列車は、2017年7月に運行を開始し、これまでにご乗車いただいた約8,000名のお客さまに、四季折々の伊豆の魅力をお伝えしてきました。今後、2019年5月には本列車専用のバスの運行を開始、そして今夏には本レストランの開業、下田ロープウェイのリニューアルと、より広域な伊豆の魅力を発信していきます。

本レストランおよびゴンドラの概要については、別紙の通りです。



▲下田ロープウェイ頂上レストラン外観イメージ



▲下田ロープウェイゴンドラ外観イメージ

※イラストは完成イメージです© ドーンデザイン研究所

以上

【別紙】

【1】下田ロープウェイ頂上レストランについて

- (1)開業時期:2019年夏
- (2)デザイン・設計:ドーンデザイン研究所 水戸岡 鋭治氏
- (3)座席数:50席程度
- (4)内装:天然木を使用し、組子などの伝統工芸を組み入れたデザイン
- (5)サービス内容
地元の食材を生かした料理や、生産地や製法などにこだわった飲料などをお楽しみいただけます。



▲寝姿山山頂からの下田湾眺望

【2】ゴンドラのリニューアルについて

外装は、「THE ROYAL EXPRESS」と同じロイヤルブルーに、
内装は、温もりのある天然木をふんだんに使い、懐かしく
て新しいクラシックで上質な空間に改装します。
定員:約40名



▲下田ロープウェイ内装イメージ

《下田ロープウェイ》

- ・設立:1961年4月1日
- ・営業時間:8:45~16:45(季節により変動あり)
- ・アクセス:伊豆急下田駅約徒歩1分
- ・所要時間・運賃:片道約3分30秒、大人:往復1,030円・小人:往復510円

(参考)

■THE ROYAL EXPRESS について

8両編成・定員約100名の、定員数国内最大級の観光列車で、客車、食堂車、キッチンカー、コンサート・結婚式・展示会などさまざまな活用が可能なマルチカーで編成されています。水戸岡鋭治氏がデザインを手がけた車両は、車両ごとにデザインが異なり、先端技術から生まれる素材や工法に、伝統的な素材や職人の技を組み合わせ、上質な空間を創り出します。また、車内でご提供のお食事は、山田チカラ氏、河野美千代氏の監修の下、伊豆の旬な食材などを用い、四季折々のメニューをご用意します。上質な空間と魅力的な車内サービスにより、お客さまの心に残る時間を提供します。これまで約8,000名弱のお客さまにご乗車いただきました。このうちツアーデスクに直接お申込みされたお客さまの約10%に複数回ご利用いただいています。

